

福岡市提出資料

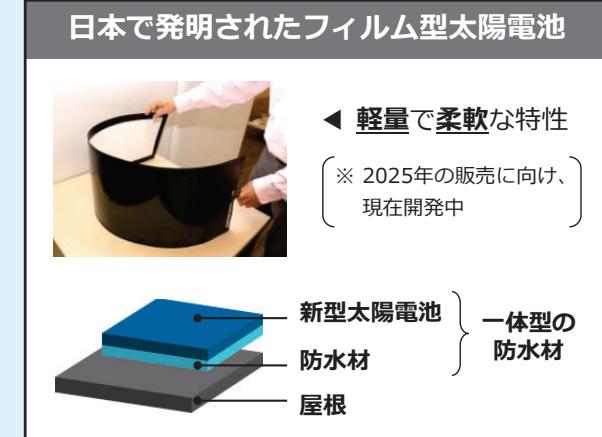
福岡市
グローバル創業・雇用創出特区



都市部の屋根に新型太陽電池の設置を進める規制緩和を提案！

現行

- 新型太陽電池は、軽量な特性を持ち、防水材と一体化させることも可能で、今まで設置できなかつた場所への導入や設置コストの削減が図れる。



課題

- ビル・集合住宅等では、他の素材と一体化した防水材は、屋根に設置できない。

そこで

提案

防水材と一体化した太陽電池も、屋根の防水材として設置できることとする。

[建築基準法第22条・62条（建告第1365第1第三号）の緩和]

CO2排出ゼロに向けて、太陽光発電の更なる普及・促進を！

社会的な課題である買い物弱者対策を進めるため、規制緩和を提案！

現状

- 福岡市では本年度、フードデリバリーに関する実証実験を実施。「買い物弱者」の解消に繋がるサービスであるとの認識が広がった。
- 今後は、民間事業者が新たな買い物支援サービスを展開予定。

スーパーは遠いし、免許は返納した…
病気で外出できない…
頼れる人もいない…



課題

- しかし、個人が配達料をとって、自動車で買い物支援する場合、貨物運送の許可等が求められる。



▲市内全域で展開予定の「お買い物代行アプリ」

そこで

提案

一定の要件の下、個人が買い物支援する場合、

(買い物支援に係る所得上限を設定)

自動車でも 実施可能とする。

※貨物自動車運送事業法第3条及び第36条の緩和



誰もが自由に買い物できるまちの実現へ！

3 介護分野での留学生の活躍に向けた規制緩和

新規提案

介護現場の人材不足を解消するため、規制緩和を提案！

現状

- 介護現場は、深刻な人材不足に悩まされている。

一方、市内には介護留学生が約200人在籍。
(介護福祉士養成校への留学生)

<福岡市内の状況>



課題

- 留学生の就労時間には制限があるが、
(週28時間以内)
密接な関係にある職種なら延長申請が可能。
(週40時間まで)

<許可申請の可否>

	週28時間	週40時間
一般的な職種 (語学教師、通訳など)	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
介護	<input type="radio"/>	→ <input checked="" type="radio"/>

- しかし、介護の場合、「介護福祉士」資格がなければ延長申請できない。

そこで

提案

介護についても、一定の要件の下、他の職種と同様、
(研修受講など)
専門資格がなくとも延長申請可能とする。

※出入国管理及び難民認定法第19条の規定の緩和



▲市内施設で働く介護留学生

介護サービスの更なる質の向上へ！

ハンドルやブレーキを持たない自動運転バスを走行させるための

ドライバーの審査について、見直しを提案！

現行

- 自動運転バスを道路で走行させるには、ドライバーは
走行する全ての道路で、手動で運転する審査に合格
(発進・停止・追越し等)
しなければならない。

【福岡市の取組み】

九州大学箱崎キャンパス跡地と
周辺市街地を繋ぐ移動サービス
(乗合交通など)の社会実装に向け、
九州大学などと調査・研究を行っている。

[2019年]



[2021・2022年]



▲これまで箱崎で実証実験を行った自動運転バス

課題

- 経験豊富なドライバーでも、新しいルートを走行するたびに
審査を受ける必要があり、路線の変更・追加が柔軟にできない。

そこで

提案

自動運転バスのドライバーは、

手動運転審査に1度合格すればよいこととする。

自動運転バスの社会実装を推進！

新たに2社のスタートアップを追加！

【今回追加するスタートアップ】

教育分野

エデュポルテ

EduPorte 株式会社

令和5年12月設立

学校に関するコンサルティング（教育コンテンツ開発支援など）

教育に係る人材の育成



EduPorte

IT分野

株式会社 めんたいバース企画

令和5年4月設立

メタバース・Web3導入支援、

企業と行政のビジネスマッチング

スタートアップの課題である「質の高い人材の確保」を支援！